



# 岐阜県感染症発生動向調査週報

Gifu Infectious Diseases Weekly Report

令和5年9月21日 岐阜県感染症情報センター（岐阜県保健環境研究所）

2023年第37週  
(9/11~9/17)

<情報編>

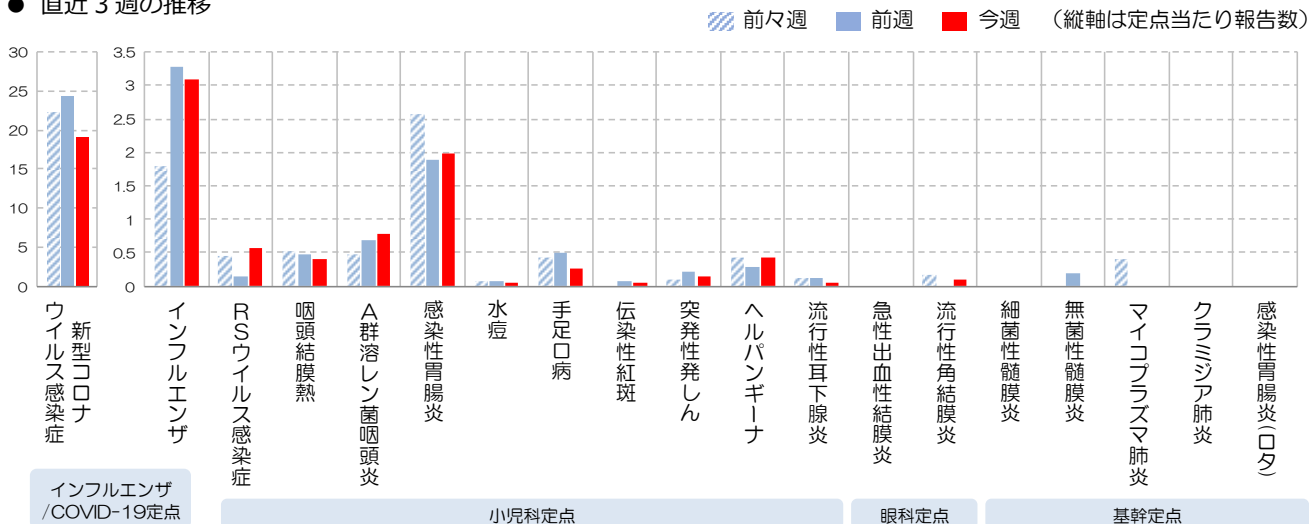
## 今週の主な動向

- 新型コロナウイルス感染症について、患者報告数が高い状態で推移しています。
- インフルエンザについて、患者報告数に増加傾向がみられます。
- 連休による休院のため、患者報告数が一時的に低下している可能性があります。

## 定点把握対象疾患

<インフルエンザ/COVID-19 定点：87 か所、小児科定点：53 か所、眼科定点：11 か所、基幹定点：5 か所>

### ● 直近3週の推移



## 全数把握対象疾患

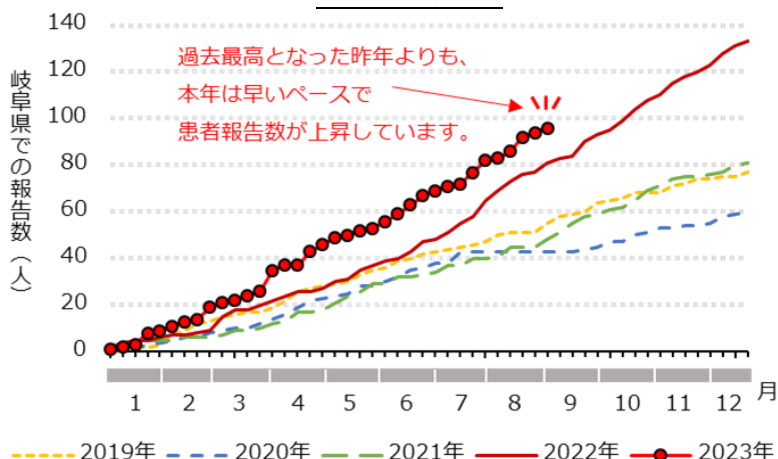
### ● 新規報告分

- 1 類感染症：なし
- 2 類感染症：結核 3 例
- 3 類感染症：腸管出血性大腸菌感染症 3 例
- 4 類感染症：レジオネラ症 1 例

5 類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症 1 例、後天性免疫不全症候群 (HIV 感染症を含む) 2 例

## トピック：梅毒

### 累積患者報告数



性感染症の一つである梅毒は、近年全国的に患者数が増加しており、岐阜県もその例外ではありません。昨年(2022年)はこれまでで最も多い患者報告数となりましたが、本年(2023年)はさらに早いペースで増加しています。梅毒は、大人だけの病気ではなく、お母さんからお腹の赤ちゃんに感染することもあります(先天梅毒)。自分自身のため、パートナーそして赤ちゃんのためにも、感染の予防が何より大切です。また感染の心配のある方は周囲に拡がらないよう早急に検査を受け、早期治療を行うことが大切です。

※「岐阜県 新型コロナウイルス感染症に関する情報」

<https://www.pref.gifu.lg.jp/site/covid19/291729.html>

新型コロナウイルス感染症について、5類移行後も慎重な感染対策をお願いいたします。

<情報編>